

# さやの会、親も楽しんでいきます!

さやの会 浅田健太郎

毎日新聞に連載されている西原理恵子さんの子育て漫画、「毎日かあさん」を愛読しています。今日私が読んだ回(2月22日掲載分)は、家事で忙しくてまだ幼かった子どもたちをかまっていられなかったことについて、子どもたちが大きくなってみると「もったいないことしちゃったなあ」と思うという内容でした。こういう後悔は、息子がまだ小4の私にも、すでに少なからずある思いですが、皆さんはどうでしょうか。

親の立場から見ると気づきませんが、子どもたちは日々成長、変化していて、厳密に言えば次の日には少し違った人間になっているのかもしれませんが。私としては、前とは違う反応を示す子どもの様子に成長を感じる一方で、もう二度と会うことのできない、以前の子どもともっと関わっておけば良かったとも思うのです。

さやの会は、もちろん子どもたちに色々なことを経験してもらおうと思って活動しているのですが、一方で親にも今このときにしか会うことのできない子どもの一瞬に立ち会う機会を作っていきたいと考えています。そのような意味で、イベントに参加した保護者はもちろんのこと、企画や準備をするスタッフも、貴重な子どもたちとの時間を大いに楽しんでます。そしてより多くの皆さんに、さやの会のイベントを通して、仕事や家事、趣味といった日々の様々な用事のなかで、子どもたちと過ごすことの優先順位をほんの少しだけ上げてもらえればと願っています。



雪のなかで子どもたちと焚き火を囲む(雪山企画)

## 今年度の活動

- 親子でカヤック体験
- 焼きそば販売(城西まつり)
- 末次公園でバーベキュー
- 竹でグルグル!バームクーヘン(冬フェスタ)
- 雪山企画(琴引でスキー・スノボ)

# 月曜日は放課後子ども広場!

城西子ども広場 松本 朱美

「月曜日の放課後、何して遊んでる?」城西公民館にここに広場は、子ども達でにぎわっていますよ。まず、かわいい城西幼稚園の子ども達が来て遊び、それから元気な小学生、児童クラブの子達も来ればさらに多くなります。天気が良ければ30人以上の子どもでにぎわっています。

降園後の園児達はママと一緒にということもあり、時にわがままな一面が出たりしますが、それぞれの子どもをやさしく見守りながら、お母さん達も楽しくおしゃべりしています。

広場に来る小学生は学年、性別もさまざまで、遊具やおもちゃで自由に遊んでいます。12月には、まつぼっくりを使ったクリスマスツリー作りをしました。そこでは遊びの時とは違う真剣な目をして作っている子ども達も見ることができました。

平成16年から松江市の委託を受けて始まり、毎週月曜日の放課後に城西公民館にここに広場で開催している放課後子ども広場。子どもの放課後は忙しく、自由に遊ぶ場所も少なくなってきた中で、登録制としない“ほっとする居場所”を、とって活動しています。子どもたちだけでなく大人の方も、通りすがりにどんな様子かのぞいてみてください。

●子ども広場では、スタッフを募集しています。お気軽に公民館まで、お問い合わせください



# 活動あれこれ



一中地区PTA~地域に役~(湖岸清掃)



研修会①~もしもの時に備えて~(AED講習会)



子ども会~自然に学ぶ~(サマーキャンプ)



城西プレーパーク~自主的に楽しく遊ぼう~



親子自然体験~カヤック体験・ダム見学~(尾原ダム)



あったか広場~課外活動~(国営備北丘陵公園)



さやの会~楽しく親子活動(竹でグルグル!バームクーヘン)



研修会②~交通安全ヒヤリハットマップ作成~(地域の子育て研修会)



子どもと遊ぶ会~クリスマス会~



親子でもちつき体験~イチゴ大福づくり~(冬フェスタ)